

図書館だより

2011
12月

今月の行事

- ◆ 絵手紙講座 9日(金曜日) 午後2時～ 2階 講習室にて
- ◇ おはなしの会 毎週土曜日 午前11時～ えほんコーナーにて
- ★ こどもクリスマス会 3日(土曜日) 午前11時～ 2階 講習室にて

こどもクリスマス会

12月3日(土) 午前11時～ 開演
図書館2階 講習室

小学校低学年程度対象 先着100人まで。
事前申込み・参加料不要です。

- ・ハンドベル
- ・ミスターヒロのびっくりてじな
- ・人形劇『つなひき村はいい天気
—おばばのひみつ—』(サークルなにしてる)
- ・うた「きよこのよる」

絵手紙 展示

今年度図書館で開催した『絵手紙講座』参加者のみなさんの絵手紙作品を、ロビー壁面で展示しています。季節感あふれる作品はどれも力作ぞろいです。ぜひ足を止めてご覧ください。

また、今年は絵手紙で年賀状をと考えていらっしゃる皆さんは参考にしてみてはいかがでしょうか？

準備はお済みですか？

年賀状



米年の十又 辰に孤戦

『辰を描く』誠文堂新光社 724.1/キ(新刊)

絵手紙で年賀状を描いてみよう

『絵手紙の年賀状 2012年版』日貿出版社 724/エ
他にもいろいろありますのでご相談ください。

ど、毎年頭を悩ませる方は？いつもと少し違う1みませんか。

年末年始休館のお知らせ

12月28日(水)～来年1月3日(火)まで図書館休館いたします。

(* 12月28日は蔵書整理、12月29日(木)～1月3日(火)は年末年始休館)
新年は1月4日(水)午前9時より開館いたします。

休み中に本を返すときは、図書館入り口左の「返却口」からお返してください。
CD・DVD・ビデオは「返却口」には入れず、開館中にカウンターでお返してください。



2011年はたくさんのご利用ありがとうございました。
来年もたくさんの皆さんのご利用をお待ちしております。みなさん、よいお年をおむかえください。

一般向け新刊案内12月

小説

蜩の記 [葉室麟] 羽根藩の壇野庄三郎は幽閉中の元郡奉行・戸田秋谷の元へ遣わされる。秋谷は不義密通の罪で家譜編纂と10年後の切腹を命じられていた。当時の事件の真相探求を命じられた庄三郎は…。 (祥伝社)	帝王、死すべし [折原一] 野原実は、息子輝久の部屋で1冊の本を手にとった。カバーを取ると、出てきたのは真っ白な本。その中に書かれていたのは、輝久が綴った“帝王”によるいじめの記録だった…。 (講談社)	
夢違 [恩田陸] 夢を解析する「夢判断」を職業とする浩章のもとに、奇妙な依頼が舞い込む。各地の小学校で頻発する集団白昼夢。狂乱に陥った子供たちの「夢札」を視た浩章は、そこにある符号を見出す。 (角川書店)	クリスタル・ガリーに降りそそぐ灰 [今村友紀] 閃光と轟音とともに、“それ”は始まった…。外部と遮断された渋谷の女子高、徘徊する化け物。そして、矛盾し始めた少女の世界。変わりゆく世界の中の確かな希望を描く物語。第48回文藝賞(河出書房新社)	
《書名》	《著者名》	《出版社》
謎解きはディナーのあとで2	東川篤哉	小学館
ぼくらは夜にしか会わなかった	市川拓司	祥伝社
ジャズと落語とワン公と	赤井三尋	講談社
永遠をさがしに	原田マハ	河出書房新社

その他

《書名》	《著者名》	《ジャンル》
がっつり！粉ものごはんの本	つむぎや	料理
いま、先生は	朝日新聞教育チーム	教育
さわり	佐宮圭	音楽(琵琶)
レスキュー最前線長野県警察山岳遭難救助隊	長野県警察本部	登山
子どもに絶対ウケる！「パパ鉄」パイブル	笹田昌宏	鉄道
見仏記 ぶらり旅編	いとうせいこう共著	紀行

注目の時代小説

信毎連載中から話題の『真田三代』がついに書籍化。そして次の大河ドラマである平清盛についての小説などなど。

真田三代 上下 [火坂雅志] 真田氏勃興のきっかけを作った幸隆、鬼謀の士と言われた昌幸、そして「真田日本一の兵」と称賛された幸村。真田三代の興亡を描く。信濃毎日新聞連載作品。(NHK出版)	小説 平清盛 [高橋直樹] 生粋の武士であり、最期の武者であった清盛の熱情と哀情を描く。(潮出版社) あわせて、『平清盛 別冊太陽』(平凡社/289.1円)もどうぞ。
--	--

貸出し中の場合は予約ができます

* 予約多数の場合、お時間がかかりますのでご了承ください。